

Mizuho Daily Market Report

2024/10/7

為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	146.31	148.70	+1.77	+6.49
EUR	1.1027	1.0974	▲0.0057	▲0.0188
AUD	0.6844	0.6795	▲0.0045	▲0.0108
SGD	1.2965	1.3045	+0.0071	+0.0235
CNY	7.0186	7.0187	+0.0000	+0.0076
MYR	4.2272	4.2197	▲0.0021	+0.0942
THB	32.98	33.04	▲0.06	+0.63
IDR	15484	15485	+65	+360
PHP	56.28	56.29	▲0.11	+0.19
INR	83.97	83.98	+0.01	+0.27
VND	24751	24756	+1	+150

金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	3.967%	+12.1 bp	+21.7 bp
日本(10年)	0.886%	+5.3 bp	+3.2 bp
ユーロ圏(10年)	2.210%	+6.6 bp	+7.7 bp
オーストラリア(5年)	3.710%	+6.9 bp	+14.1 bp
シンガポール(5年)	2.590%	+6.1 bp	+11.8 bp
中国(5年)	1.854%	+0.0 bp	+1.0 bp
マレーシア(5年)	3.516%	+0.8 bp	+0.2 bp
タイ(5年)	2.262%	+1.8 bp	+4.1 bp
インドネシア(5年)	6.400%	+1.9 bp	+21.5 bp
フィリピン(5年)	5.546%	▲0.7 bp	+5.0 bp
インド(5年)	6.741%	+4.6 bp	+6.2 bp
ベトナム(5年)	2.000%	▲2.0 bp	▲1.0 bp

株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	42,352.75	+0.8%	+0.1%
N225(日本)	38,635.62	+0.2%	▲3.0%
STOXX50(ユーロ圏)	4,954.94	+0.7%	▲2.2%
ASX(オーストラリア)	4,527.24	+0.1%	▲0.6%
FTSE(シンガポール)	3,589.13	+0.3%	+0.4%
SSEC(中国)	3,336.50	+0.0%	+8.1%
SENSEX(インド)	81,688.45	▲1.0%	▲4.5%
JKSE(インドネシア)	7,496.09	▲0.6%	▲2.6%
KLSE(マレーシア)	1,629.97	▲0.7%	▲1.8%
PSE(フィリピン)	7,467.92	+1.1%	+0.5%
SETI(タイ)	1,444.25	+0.1%	▲0.4%
VNINDEX(ベトナム)	1,270.60	▲0.6%	▲1.6%

商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	291.65	+0.2%	+2.0%
金	2,653.60	▲0.1%	▲0.2%
原油(WTI)	74.38	+0.9%	+9.1%
銅	9,796.41	+0.8%	▲0.5%

*1週間前の終値と比較

【本日の予想レンジ】

USD/JPY	146.60	—	149.80
EUR/USD	1.0930	—	1.1250
AUD/USD	0.6685	—	0.6960
USD/SGD	1.2860	—	1.3130
USD/CNY	7.0070	—	7.0390
USD/INR	4.1200	—	4.2630
USD/THB	31.90	—	34.05
USD/IDR	15150	—	15500
USD/PHP	55.30	—	56.70
USD/INR	83.30	—	84.30
USD/VND	24,100	—	25,500

【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (7)	>	Bear (1)
USD/SGD	Bull (8)	>	Bear (0)

Contact:
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department
Tel: 65-6805-4100

【為替】

アジア時間のドル円は146円台後半でオープン。石破茂首相が日銀の追加利上げをけん制する発言を修正したことを受け、円金利の上昇と共にドル円は下落した。米雇用統計を控え押し目買いの動きも少なく、146円台前半で海外時間に渡った。アジア通貨は下落。中東情勢の緊迫化を受け市場のリスクセンチメントが悪化する中、幅広い通貨に対しドル買いが優勢となった。

NY時間のドル円は146円台半ばでスタート。NY時間朝方に発表された米9月雇用統計で非農業部門雇用者数が大幅に予想を上回った他、失業率も予想より良好だった結果を受け、米利下げペース鈍化の思惑から、米金利が大幅上昇する展開に追随し、148円台後半まで上伸。午後ドル買いの流れが続き、一時149円台前半まで上昇も、その後は買い一巡となり、小幅反落し148円台後半でクロス。

【金利】

先週金曜日の米金利は上昇。米9月雇用統計の良好な結果を受け11月FOMCにおける50bpの利下げ織り込みが大きく後退。米10年債利回りは前日比+12.1bpの3.967%でクロスした。

【予想】

本日のドル円相場は底堅い推移を予想。先週金曜日に発表された米9月雇用統計の結果を受け、市場においては11月FOMCにおける50bp利下げ観測が大きく後退。約2ヵ月ぶりの高値水準まで上昇してきていることから円安けん制発言には注意が必要ではあるものの、基本的には大幅利下げ観測の後退を受けたドル買いの流れが継続しそうだ。

【本日の予定】

(日本) 8月 景気動向指数(速)
(アジア) 9月 インドネシア 外貨準備高
(アジア) 9月 シンガポール 外貨準備高
(アジア) 9月 タイ CPI
(アジア) 9月 タイ 消費者景気信頼感
(アジア) 9月 フィリピン 外貨準備高
(アジア) 9月 中国 外貨準備高
(アジア) 9月 豪 不動産インスティテュート インフレ
(欧州) 10月 ユーロ圏 センティックス投資家信頼感
(欧州) 8月 ユーロ圏 小売売上高
(欧州) 8月 独 製造業受注
(欧州) 9月 スイス 外貨準備高
(欧州) ユーロ圏財務相会合(ルクセンブルク)
(米国) 8月 消費者信用残高
(米国) 9月 月次財政収支

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権は必ずしも銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。